

平成24年度栃高教研情報教育部会南部支部研究会の報告について

1 期 日 平成24年10月30日(火) 14:00～16:00

2 会 場 小山市間々田市民交流センター「しらさぎ館」 研修室1

3 内 容

- (1) 会場校校長挨拶
- (2) 情報教育部会挨拶
- (3) 報告事項(南部支部役員選出、業務内容の確認、総会・研究大会について)
- (4) 情報の教材の提供について
- (5) 各校の情報の授業の取り組みについての話し合い

授業内容については多くの学校で実技をメインに実施。その他2単位の授業のうち1単位は実技でもう1単位は座学という学校が少数。

実技の具体的な内容はワード、エクセル、パワーポイントを使用して、検定対策や課題研究、インターンシップの発表を行っている。また、進路学習の一環として進学先の学校調べをさせている。

情報の授業の実施学年は各学年2単位で、1・2年、2・3年、1・3年で実施と各校によってまちまち。

機材が良くなく、インターネットを使用しようとしても速度が遅い。調べ学習で検索しようとしてもすぐにブロックがかかってしまう。業者のサービスも良くない、という学校が多い。

情報の授業は多くの学校で情報の免許保持者あるいは臨免をとった数学科や理科、商業科などの教員が実施しており、一部の学校では非常勤で情報専任の教員が実施している。全体的に数学科の教員が情報の授業を持っている割合が多い。

ラインやミクシィでの生徒間の人間関係のトラブルが発生しているので、情報モラルの指導を1学年の段階で実施したい。

4 出席者

勤務校	氏名	備考
栃木県立宇都宮商業高等学校	敦見 和徳	部会(監事)
栃木県立足利女子高等学校	松本 尚浩	南部支部役員相談役
栃木県立小山高等学校	岡本 英雄	南部支部役員
栃木県立小山南高等学校	神田 剛一	南部支部役員
栃木県立小山西高等学校		
栃木県立小山城南高等学校	武井 克元	
栃木県立栃木高等学校		
栃木県立栃木女子高等学校	小林 武夫	
栃木県立栃木翔南高等学校		
栃木県立学悠館高等学校	大出 豊	
栃木県立壬生高等学校	福田 智貴	
栃木県立佐野高等学校・附属中学校	和久井 明	
栃木県立佐野女子高等学校・佐野東高等学校		
栃木県立田沼高等学校	阿久津 紀行	
栃木県立足利高等学校	金丸 直樹	
栃木県立足利清風高等学校	松枝 知宏	